



題名：「子供達による久万山五神太鼓」

久万高原町にある三島神社の夏祭りでは、毎年五神太鼓が行われます。今年は7月28日にあると聞き撮影に行ってきました。樹齢600年の大木を背景に、小学生ぐらいの小さな子ども達が一生懸命に太鼓を鳴らし舞い踊る姿が感動的で、躍動感ある1枚が撮影できました。

子ども達の演奏から始まり、クライマックスは壮年部の方達の迫力ある演奏で締めくくります。小さな頃から太鼓に携わるからこそ、上手になっていくのだろうと大変感心いたしました。

(オンリーワン 山内信子)



【オンリーワンからのお知らせ】

オンリーワン創刊号から活動に参加し、グループの代表として障がい者パソコン講座や機関誌発行を担って来てくれた梅野幸恵さんが、卒業することになりました。自分の経験に照らし合わせて真摯に考え、全力で向き合う梅野さんに、多くの方が励まされてきたのではないのでしょうか。メッセージが届いています。本当にお疲れさまでした。今後は柳瀬修二さんが代表を務めてくれることになっています。



健常者と同じように接してもらえ事が生きがい
・・・駆け抜けた10年間・・・

私は、平成10年の年末に脳内出血で倒れ左半身に後遺症が残りました。リハビリにと始めたのがパソコンの活動でした。人に会う事は言語の回復になり、パソコンは脳と左手の回復になりました。また自分で通うために必死で車の練習をしました。

最初に参加したのは、ボランティアグループの「パソボラネット西条」でした。リーダーが優しく受け入れてくれ自信ができました。その後、障害者相談支援センターで、障がい者パソコン講座や、機関紙作成を行うことになり、同じような障がいのある方達のサポートができればと、一生懸命に活動するようになりました。障がいは人によって様々であることを知り、試行錯誤の日々でしたが、たくさんの方達に出会うことができ心から感謝しています。

10年間の活動の中で感じたのは、障がいのある多くの方達が居場所を求めているということです。居場所があり、自分を受け入れてくれる人に出会うと、生きている実感を一層感じる事ができました。また私に障がいがあっても、差別することなく普通に接してくれていると感じた時には、体に強い力が湧いてくるのを感じました。

今年に入り、障がいの後遺症により、車の運転が難しくなってしまったため、オンリーワンのリーダーとしての役割を卒業することにしました。とても残念な事ですが、ケガをしたり、事故などで人様に迷惑をかけないうちにと、また違う方面でお役に立てればと思っています。これからも、私らしく頑張っていきたいと思います。(オンリーワン 梅野)

発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布606番地1 西条市東予総合福祉センター内
TEL：0898-64-2600(代) FAX：0898-64-3920 E-mail：soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp



オンリー



バリアフリー
ペーパー

秋号

令和元年10月29日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、共同で作成したものです。

少しずつ日が暮れるのが早くなり、朝晩は涼しい風を感じられるようになってきました。長かった残暑もようやく終わり、いよいよ秋の訪れを感じます。さんまやきのこ、栗やお芋などの美味しい食べ物が出回るようになりました。食欲の秋ですが、食べ過ぎには注意したいところです。健康に気を付けて、味覚の秋、行楽の秋を存分にご満喫ください。(支援センター 高木)

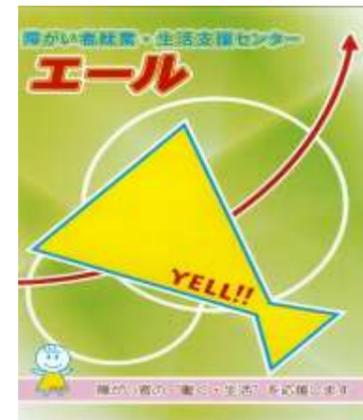
障がい者のための就業相談窓口のお知らせ

新居浜市にある障がい者就業・生活支援センターエールが、西条市に出張相談窓口を開設しました。これまで就業及び生活の相談をしたくても、遠くて足を運ぶことが難しく感じていた方も多いのではないのでしょうか。気軽に仕事の相談ができるのは嬉しいですね。

日時：毎月第4金曜日 10:00～12:00

場所：東予総合支所

(月によって部屋が異なる為、総務課または市民福祉課をお尋ねください。)
対象者：障がいや病気のある方で、一般企業への就職を目指す方
すでに就労していて、就労の継続や生活に不安のある方
障がい者を雇用している企業の担当者
障がい者就労支援事業所の担当者、相談支援専門員など



今年度の日程表(予定)

毎月第4金曜日	10:00～12:00
令和元年	11月22日
	12月27日
令和2年	1月24日
	2月28日
	3月27日



エールの相談員さん2名が話を聞いてくれるよ。

場所は東予総合支所だよ♪

【お問合せ先】

社会福祉法人 わかば会
障がい者就業・生活支援センターエール
住所 新居浜市政枝町2丁目6番42号
電話 0897-32-5630
FAX 0897-31-2322
担当 酒井



題名：重機型の探査機

ドラえもんの世界をイメージして、重機型の探査機をオリジナルで描いてみました。ボディーのイメージがすーっと浮かんできて、わりと簡単に表現できました。すごくいい感じの絵に仕上がりました。

(オンリーワン 山内慎介)

児童発達支援センター ひまわり



ひまわりの園舎

今回は、平成31年4月8日にオープンした「児童発達支援センターひまわり」の取材をさせていただきました。田んぼに囲まれ、子ども達が大好きな電車や教習所の車も見ることができる抜群の環境です。建物を新築し、明るく気持ちの良い建物の中で、のびのびと元気に遊ぶ子ども達の笑顔であふれていました。

園庭の遊具も充実



児童発達支援センターひまわりは、発達に不安がある3歳～6歳の就学前の子どもが、毎日もしくは、地域の保育園等と併用で通う「児童発達支援（通所）」と、保育園等へ訪問し支援方法をアドバイスする「保育所等訪問支援」の2つの事業を行う療育施設で、西条市社会福祉協議会が運営をしています。平成16年11月、もと公立保育所の建物を利用し、子ども1名と職員3名で「児童デイサービスセンターひまわり」がスタートしました。今回の開設までには、西条市内に毎日通園する施設がなく隣の市まで通わなければならなかったり、療育を受けたいのに受け皿が不足している等のニーズがありました。

新たに始まった事業は、月曜日～金曜日に毎日通園する事業です。毎日通園には、現在25名の子ども達が通園し、年齢や発達に合わせ構成された3つのクラスに分かれて活動しています。人との関わり方や、生活に必要な力をつける支援を、子どもの成長に合わせて専門的に受けることができます。

また、地域の保育園等に通いながら週1回程度通園する併行通園のクラスでは、1日10名の子ども達が活動しています。集団によりよく適応し楽しい園生活が送れるように、地域の保育園等と連携をはかりながら個々の発達課題に対して専門的な支援を行います。



教室は子ども達が活動しやすい環境になっています。

♪ 主な行事 ♪

- ・運動会
- ・生活発表会
- ・お楽しみ会(わくわくスタンプリヤ)
- ・お誕生日会
- ・参観日

□ 療育内容 □

- ・制作活動
- ・課題(絵合わせ・カテゴリ分け、文字合わせなど個々に応じて)
- ・運動



お昼ご飯は給食室で作ります



笑顔で子ども達を迎える青野施設長



個々の発達に合う課題に取り組みます。



予定を理解し、自分で行動する力を身につけます。

訪問したのは、おやつの時間でした。子ども達が嬉しそうにテーブルを囲みおやつを食べていましたが、周りの刺激を少なくする仕切りやイヤーマフ、流れを把握するスケジュールカードや言葉のやり取りを補うコミュニケーションカードなど、それぞれに必要な支援が柔軟に行われていました。必要と思うものは職員の方々が一人一人に合わせて作るそうです。子ども達の成長を願う思いがあふれていました。

青野施設長の「今後子ども達が困らないように、現在行っている支援を小学校に丁寧に引き継いでいきたい」との言葉が印象的でした。障がいや発達に不安があっても子ども達が安心してのびのびと成長していくことができる地域であって欲しいと思いました。

子ども達と触れ合い楽しい取材でした。初対面の私に「おいちゃん、なにしにきたん、どこから来たん、なんで来たん」と4才ぐらいの可愛い女の子に声をかけられました。午後3時「おいちゃん、バイバイ、さようなら」と几帳面な挨拶。これも日々の職員の方々の支援のたまものですね。応援しております。(オンリーワン 玉井)



(左) 運動ルーム、(右上) サーキットコース、(右下) サイバーホイール：体幹を鍛えたり、感覚統合の効果が期待できます。



毎日通園の子ども達を対象に送迎バスを運行しています。

🕒 1日の流れ 🕒

- 10:00 登園
個別療育・集団療育
- 11:30 給食
遊び・おやつ
- 14:00 ※併行通園者降園
- 15:00 ※毎日通園者降園
※個別のスケジュールに基づいて活動します。



✎ 投稿コーナー 短歌 ✎

かんたんなお好み焼きをつくっては カセットコンロ 一人楽しむ

ペンネーム:地球 ソラ

カセットコンロでお好み焼きを作る何気ない日常。その雰囲気を楽しむ私の一人暮らしの一コマを詠んだ句です。

事業所の職員さんに勧められ短歌を始めて3年になります。何気ない日常も、指で数え短歌に詠むことで、いろいろな風景や言葉が思い浮かび楽しい物に見えてきます。